



一発合格者 INTERVIEW

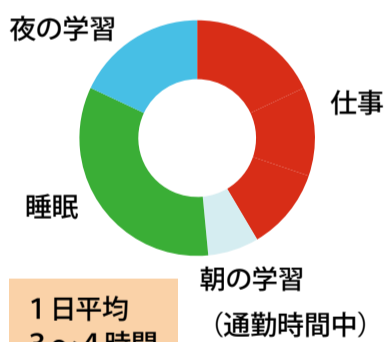
小泉予備校 一発合格者
瀬戸 陽介さん

小泉先生の講座しか受けずに十分合格できました。
合格できる講座だと自信を持ってお勧めできます。

この講義を受講して本当に良かったと思います。

私は、受験勉強のスタートから試験当日まで、仕事をしながらの受験勉強だったので、日々長い勉強時間を確保することはできませんでした。もちろん、通勤時間などのスキマ時間は活用しましたが、まとまった時間を取れるのは、仕事を終えた後、1日に3時間〜4時間ほどでした。よく言われることですが、夜勉強したことと起きてすぐに復習すると記憶の定着に良いと聞き、夜は、インプット講座を聴いて、その範囲の過去問を解くだけにして、アウトプット講座の解説は、翌朝の通勤時間中に復習を兼ねて聴いていました。この勉強法は、確かに記憶の定着に役立ったと思います。時間をも有効に活用できる、私にとってピッタリの勉強方法でした。また、初級アウトプット講座ですが、過去問を自分1人でするのはなく、(画面の中ではありますが)先生と一緒にすることはとても良かったと思います。過去問を解いて、結果として〇か×かだけではなく、考え方をきちんと理解しておくことが大切です。もし、自分の過去問の解釈が間違っていたら、そのまま覚えてしまう事ほど怖いものはありません。この講義を受講してほんとに良かったと思います。

1日の学習サイクル



POINT

夜はインプット講座を聴いて、その範囲の過去問を解く

朝は復習をかねてアウトプット講座を受講(記憶の定着に良い!)

私は、小泉予備校以外を利用していなかったので、受験生の知り合いもなく、極答練(※小泉予備校が実施する答練講座)が始まるまでは、自分の実力がどのくらいのレベルなのかわかりませんでした。極答練を受けることで、他の受験生との中での自分の実力を客観的に把握することができ、モチベーションの面でも良かったと思います。他の予備校の記述答練は、提出した答案用紙が採点されて返ってくるという形態ですが、小泉予備校はインターネットを使って、自分で答案チェックをする という、めずらしい方式の採点方法です。しかしながら、実際に受講してみて、答練は本試験ではないので、第3者が採点してくれることにあまり意味がないのではないかと、思います。それよりも、自分が間違った所、勘違いしやすい所を明確にして、それをクリアしていくことが大切です。そのような意味で、小泉司法書士予備校の答練方式(論点チェック方式)は、どこをクリアすれば、作問者が理解しているかと思ってくれるのか、を把握することができて、よりリアルに作問者の出題意図について考えをめぐらせるようになったと思います。あと、本試験で、苦手だった商業登記法で、論点のズバリ的中が出た ことも助かりました(笑)

私の学習法 答案練習対策について



自分が間違った所、勘違いしやすい所を明確にして、それをクリアしていくことが大切。

小泉予備校のテキストは、イラスト入りで矢印や図解も多く、
初学者にも親切なテキスト だと思います

一発合格すると信じて疑わないことです。メンタル的なものは大きいと思います。

小泉先生は、物言いがやわらかく、話し方もゆつくりで、初学者の自分にとって、とても聞き取りやすかったです。内容についてもわかりやすく説明してくれたので、スツと入っていくことができました。テキストについては、書店に並んでいる司法書士の本は文字が多くて見ずらく、とつきにくい本が多いですが、極テキストは、イラスト入りで矢印や図解も多く、初学者にも親切なテキスト だと思います。多くの予備校では、初学者向け講座と中上級者向け講座でテキストが違ったりしますが小泉予備校では、このテキストだけで合格までいける、これだけやれば良いと、小泉先生が言い切ってくれたので、「ここに書いていないことは勉強しなくていいんだ」と安心して(笑)、受験勉強を始めることができました。僕は、小泉先生の講座しか受けずに十分合格できました。これから目指される方にも、十分合格できる講座だと自信を持ってお勧めできます。司法書士試験は、確かに難しいですが、正しい勉強の仕方でも頑張っていけば、短期合格することも可能だと思います。自分が一発合格すると信じて疑わないことです。メンタル的なものは大きいと思います。